

## 安全データシート

整理番号J100443P2

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーペーパー用ケミカル

ECOJET-P COMPACT TYPE 02 P-2

ECOJETケミカルカートリッジカラーペーパー用漂白定着補充剤

## 1. 化学物質等及び会社情報

製品名：カラーペーパー用ケミカル

ECOJET-P COMPACT TYPE 02 P-2

ECOJETカートリッジカラーペーパー用漂白定着補充剤

会社名：TETENAL AG&amp;CO. KG

住所：Schützenwall 31-35 D-22844 Norderstedt / Germany

(TEL:+49 040-52145-0 FAX:+49 040-52145-296)

輸入元：(株)DNPフォトイメージングジャパン

(TEL:0120-342-306 FAX:0120-342-309)

急性中毒の恐れがある場合の緊急連絡先：公益財団法人日本中毒情報センター

中毒110番(大阪) 072-727-2499

(つくば) 029-852-9999

推奨用途及び使用上の制限：カラーペーパー用漂白定着補充剤

## 2. 危険有害性の要約

GHS分類(分類基準は日本方式)

健康に対する有害性：

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分1

ラベル表示

絵表示



腐食性

注意喚起語

危険

危険有害性情報

- ・重篤な眼の薬傷
- ・酸と接触すると、有害ガスを発生する。

注意書き

## 【安全対策】

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護マスクを着用すること。

## 【救急措置】

眼に入った場合：直ちに流水で15分以上洗眼。コンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外し、その後も洗眼を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。

## 3. 組成、成分情報

-混合物-

[原則として1%以上含有成分を記載]

化学名(成分)	重量%	CAS No.	官報公示整理番号		PRTR法
			化審法	安衛法	
チオ硫酸アンモニウム	30~35	7783-18-8	1-0405	化審既存	非該当
アミノポリカルボン酸鉄塩(鉄水溶性塩)	30~35	----	既存	化審既存	非該当
メタ重亜硫酸ナトリウム【安衛法通知】	15~20	7681-57-4	1-502	化審既存	非該当
ポリオキシ誘導体	10~15	----	既存	化審既存	非該当

PRTR法(化学物質管理促進法)該当物質は、特定第一種、第一種、第二種指定化学物質の分類と、

## 安全データシート

整理番号J100443P2

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーペーパー用ケミカル

E C O J E T - P C O M P A C T T Y P E 0 2 P - 2

E C O J E Tケミカルカートリッジカラーペーパー用漂白定着補充剤

---

政令番号を併記しています。

成分欄に【安衛法表示】の表記のあるものは、労働安全衛生法 表示対象物を示します。

成分欄に【安衛法通知】の表記のあるものは、労働安全衛生法 通知対象物を示します。

成分欄に【安衛有機則】の表記は労働安全衛生法の有機溶剤中毒予防規則対象物を示します。

---

#### 4. 応急措置

- 吸入した場合：直ちに被災者を空気の新鮮な場所へ移し、安静に努める。症状が続くようであれば医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合：触れた部位を多量の水で洗浄、石鹼で洗い落とす。汚れた衣服は脱ぐ。炎症があれば医師の手当てを受ける。
- 眼に入った場合：直ちに流水で15分以上洗眼。症状が続くようであれば医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合：水で口をよく洗い医師の手当てを受ける。
- 応急措置を行う者の保護：救助を行う者は必要に応じて適切な保護具を着用する。
- 

#### 5. 火災時の措置

- 消火剤：初期火災は散水、炭酸ガス、粉末消火器、泡沫消火器等を周囲の物質に応じて選択する。
- 使ってはならない消火剤：通常状況下では不適切な消火剤はない。
- 特有の消火方法：周辺火災の場合は、可能ならば容器を安全なところに移す。防災関係に無関係な人は速やかに安全な場所へ退去させる。漏出した物質や消火剤等が河川等に排出されないように配慮する。消火活動は出来るだけ風上から行う。
- 消火を行うものの保護：消火する際は自給式呼吸器具及び完全保護具を着用する。
- 

#### 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：適切な保護具を着用する。（「8. 暴露防止及び保護措置」の項参照）。立ち入り前に換気を行う。
- 環境に対する注意事項：漏出物が大量に河川等に排出しないように配慮する。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材：
- 大量の漏出：リスクを伴わない場合、可能なら漏出を止める。可能な場合は漏出物をせき止め、プラスチックシートなどで覆い拡散を防止する。パーミキュライト、砂、土などの不燃性物質に吸収させて、適切な容器に回収し、その後適切な方法で廃棄する。回収後は水で洗い流す。
  - 少量の漏出：布、吸収シートなどの吸収剤を使用し拭取り、その後念入りに清掃して汚染を取り除く。
- 

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い：正しい使用方法に従う。
- 技術的対策：熱から保護する。
- 通常使用する場合には、特別な予防措置は必要なし。子供の手の届かない所に置く。皮膚、粘膜、着衣に触れたり、眼に入らないようにする。

## 安全データシート

整理番号J100443P2

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーペーパー用ケミカル

ECOJET-P COMPACT TYPE 02 P-2

ECOJETケミカルカートリッジカラーペーパー用漂白定着補充剤

局所排気・全体排気	: 粉塵の発生を防止する。
注意事項	: 「8. 暴露防止及び保護措置」の項参照。
安全取扱い注意事項	: 「10. 安定性及び反応性」の項参照。
保管	:
適切な保管条件	: 容器は密閉し、混触禁止物質（10章参照）より遠ざけて乾燥した冷暗所に貯蔵する。 食品から離れた場所で保管する。 水や湿気から離れた場所で保管する。 熱や直射日光を避ける。 酸と一緒に保管しない。 推奨保管温度は5から25℃ 施錠された場所に保管し、子供の手の届く場所に保管しない。
混触禁止物質	: 「10. 安定性及び反応性」の項参照。
安全な容器包装材料	: 十分な強度を有するプラスチック容器を使用する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：取扱いは、換気の良い場所で行う。

許容濃度：

化学名	CASNo.	厚生労働省告示 管理濃度	日本産業 衛生学会	ACGIH TWA
チオ硫酸アンモニウム	783-18-8	未設定	未設定	未設定
アミノポリカルボン酸鉄塩（鉄水溶性塩）	-----	未設定	未設定	1mg/m <sup>3</sup> (as Fe)
ポリオキシ誘導体	-----	未設定	未設定	未設定
メタ重亜硫酸ナトリウム	7681-57-4	未設定	未設定	5 mg/m <sup>3</sup>

保護具：

呼吸器の保護具	: 保護マスク
手の保護具	: 不浸透性保護手袋。
目の保護具	: 安全メガネ。必要に応じて顔面保護具を着用する。
皮膚および身体の保護具	: 必要に応じて適切な保護衣を着用する。
適切な衛生対策	: 作業中は飲食、喫煙はしない。飲食、喫煙前には石鹼で手を洗う。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態

形状	: 錠剤
色	: 暗黄色
臭気	: 無臭
pH	: 6

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

融点/凝固点	: データ無し
沸点、初留点及び沸騰範囲	: データなし

引火性等

引火点	: 非該当
自然発火温度	: 自然発火性なし

## 安全データシート

整理番号J100443P2

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーペーパー用ケミカル

ECOJET-P COMPACT TYPE 02 P-2

ECOJETケミカルカートリッジカラーペーパー用漂白定着補充剤

燃料又は爆発範囲の上限、下限：爆発危険性なし

蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重	: データなし
溶解性	: 水に易溶
オクタノール／水分配係数	: データなし
分解温度	: データなし

## 10.安定性及び反応性

安定性	: 仕様に従った使用を行えば、分解しない。
危険有害反応可能性	: 酸と接触すると有害ガスを発生する。
避けるべき条件	: 湿気及び水から保護する。
混触危険物質	: 塩素系漂白剤（次亜塩素酸塩）、酸化材、強アルカリ、強酸
危険有害な分解生成物	: 刺激性ガス／蒸気

## 11.有害性情報

製品：

急性経口毒性	: LD50: >2000mg/kg[計算値]
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: Minimal[計算値]
皮膚腐食性・刺激性	: Mild P.I.I.=0.2[計算値]

成分：

チオ硫酸アンモニウム

急性経口毒性	: LD50: 2890mg/kg [計算値]
--------	-------------------------

アミノポリカルボン酸鉄塩（鉄水溶性塩）

急性経口毒性	: LD50: 5000mg/kg[計算値]
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: Moderate[計算値]
皮膚腐食性・刺激性	: None P.I.I.=0[計算値]

ポリオキシ誘導體

急性経口毒性	: LD50: 50000mg/kg[計算値], LD50: 76000mg/kg[計算値], LD50: 50900mg/kg[計算値]
--------	---

急性経皮毒性	: LD50: >20000mg/kg[計算値]
--------	--------------------------

眼に対する重篤な損傷・刺激性	: Mild[計算値]
----------------	-------------

皮膚腐食性・刺激性	: Mild[計算値]
-----------	-------------

メタ重亜硫酸ナトリウム

発がん性	: IARC（国際がん研究機関）でグループ3（人に対する発がん性については分類できない）に分類されている。
------	---

急性経口毒性	: LD50: 1540mg/kg[計算値]
--------	------------------------

眼に対する重篤な損傷・刺激性	: Severe[計算値]
----------------	---------------

皮膚腐食性・感作性	: None 0%[計算値]
-----------	----------------

## 12.環境影響情報

成分：

チオ硫酸アンモニウム

## 安全データシート

整理番号J100443P2

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーペーパー用ケミカル

ECOJET-P COMPACT TYPE 02 P-2

ECOJETケミカルカートリッジカラーペーパー用漂白定着補充剤

生態毒性：96hrLC50: 200.00mg/l

メタ重亜硫酸ナトリウム

生態毒性：48hrEC50: 89.00mg/l[Daphnia magna]

96hrLC50: 150.00-220.00mg/l[onc]

## 13.廃棄上の注意

原液及び使用液を廃棄する場合は下水道や河川にそのまま廃棄せず、自社で排水処理装置を所有していない場合は、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を添付して処理を委託する。

容器及び段ボールも産業廃棄物として処理する。

【廃棄時に該当する法規】

廃棄物処理法：産業廃棄物

水質汚濁防止法：生活環境項目

下水道法：下水の排除の制限

## 14.輸送上の注意

輸送法規の適用なし。

国連分類：非該当

海上輸送を行う際は船舶安全法の規定に従う。

航空機輸送を行う場合は航空法の規定に従う。

「7. 取扱い及び保管上の注意」の項を参照。

## 15.適用法令

化審法

第一種 特定化学物質：該当なし

第二種 特定化学物質：該当なし

監視化学物質：該当なし

優先評価化学物質：該当なし

安衛法

危険性物質 引火性：該当なし

危険性物質 引火性ガス：該当なし

危険性物質 酸化性：該当なし

危険性物質 爆発性：該当なし

危険性物質 発火性：該当なし

有害性物質 発がん性：該当なし

特化則 第一類：該当なし

特化則 第二類：該当なし

特化則 第三類：該当なし

有機則 第一類：該当なし

有機則 第二類：該当なし

有機則 第三類：該当なし

表示対象物：該当なし

## 安全データシート

整理番号J100443P2

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーペーパー用ケミカル

ECOJET-P COMPACT TYPE 02 P-2

ECOJETケミカルカートリッジカラーペーパー用漂白定着補充剤

---

通知対象物：	該当なし
その他	該当なし
消防法	： 非該当
毒劇法	： 非該当
安衛法	： 通知対象物
化審法	： 非該当
PRTR 法(化学物質管理促進法)	： 非該当
海洋汚染防止法	： 施行令別表第 1 (有害液体物質D類) (溶液)
船舶安全法	： 危険則第 3 条危険物告示別表第 1 (腐食性物質)
航空法	： 施行規則第 194 条危険物告示別表第 1 (腐食性物質)

---

**16.その他の情報**

参考文献：

化審法の既存化学物質 安全性点検データ集 (化学品検査協会)

国際化学物質安全性カード 日本語版 (化学工業日報社)

環境化学物質要覧 (環境庁環境化学物質研究会)

新版危険・有害性便覧 (中央労働災害防止協会)

RTEDS (U.S DEPARTMENT OF HEALTH AND HUMAN SERVICE)

記載内容は現時点で調査・入手できた情報に基づいて作成しておりますが、この「安全データシート」は安全保証書ではありません。本製品を取り扱う場合はこの「安全データシート」を参考として、使用者の責任において実態に応じた適切な処置を講じてください。また「安全データシート」の内容は、法令の改正及び新しい知見に基づき改訂される事があります。

---

作成/TETENAL AG&CO. KG